



2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

サブテーマ：〔相手のこころを理解しよう〕



2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
 - 2 Rソング斉唱
 - 3 ゲスト・ビジターの紹介
- 成瀬博明様・財政改革推進対策官
西尾充司様・病院事業部企画経営課長
- 4 会長の時間
 - 5 会員慶事・連続皆出席表彰
 - 6 食事と交歓
 - 7 出席率報告・スマイルボックス発表
 - 8 委員会・幹事報告
 - 9 卓話
「市民病院から医師がいなくなったら」
 - 10 閉会点鐘

今後のプログラム

- 9月 7日 早朝例会 (新世代委員会)
7時30分～8時30分(神戸館)
- 9月17日(木) 合同例会(ホスト中津川)
(中津川IRC・中津川センターRC)
「勝宗」18時～20時30分
- 9月21日 法定休日
- 9月28日 卓話 (出席委員会)
- 10月5日 1M報告 会長・幹事
出席義務者
- 10月12日 法定休日
- 10月19日 卓話 環境保全委員会

前回の出席率

8月20日 78.72%(37/47)
会員総数 50名
出席免除者 3名

8月17日補正出席率 87.23%

<四つのテスト>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

<講師プロフィール>

成瀬博明(なるせひろあき)様 中津川市財政改革推進対策官

昭和31年1月10日生まれ(53歳)

昭和49年3月県立中津商業高校卒業

昭和49年4月中津川市役所職員奉職

平成17年4月中津川市民病院事務局

平成20年11月中津川市財政改革推進対策官

<主に関わった業務>

中津川市財政担当(通算15年)

アリゾナ湯舟沢(建設、第3セクター設立)

中山道歴史資料館整備事業

市制40周年記念事業担当

会長の時間



私の会社は創立以来、職人の集団会社で私も現場に出て仕事をする会社でした。その後、少しずつ形態も変更せざるを得なくなり現場を管理監督させる方向に変更してきました。職人的な考えと管理する立場の考えを変えてもらわないと会社そのものが廻らない状況になり何か良い教育方法は無いものか入に聞き本で探し、模索の最中にテレビで富士宮に有る管理者養成学校を見て、さっそく電話をかけ打合せに入りました。平成7年の春でした基礎コースと題して15日間行かせる事にして最初に工事部長を行かせました。これが又、15日では卒業することが出来ず17日間の教育でしたが、帰りに電話が入りこれが又人が変わったんでは無いかと思うくらい素晴らしく洗脳され、何処かの軍隊帰りと勘違いするほどでした。次の日の朝からはこれは又一人だけが気をはきすぎる状況になり、他の社員が唖然としつつ俺たちは如何すれば良いの、状況に追い込まれ自然と溝が出来つつを感じるようになりました。その後、管理者養成学校のセールスを呼び相談したところ、やっぱり一人だけでは無理ですよ、何人かが受けてもらえば絶対に見違えるように変わりますと断言されてかなりのお金も時間もかかるしとの検討の中で、結論としてよしやるうここでやっても変化が無ければ会社を縮小まで考え、全社員を集め会議を開き一方的に、全員管理者養成学校に行ってもらおう、行きたくない人は辞めてくれ途中で逃げ出してくる人は自動的解雇する、そんな結論から行かせる人員リストアップに入りました。

一つの考え方として、頼りないどうでも良いやつから行かせる事に決めました。これが又どうでも良いと思っていた奴ほど洗脳度が高く、今までに無い発言はするしいきなり、社長明日からうちの会社も外で朝礼をしましょう、と持ちかけ、ううんと言っている次の日から私も参加させられ彼が作ったシナリオ道理の朝礼が始まりあまりの声の大きさに道行く人は振り返るし、隣のおじさんはじっと見ているし、自分としては非常に恥ずかしい状況でしたが、これが三日も続くとかえって快感を感じるようになり平成7年から始まった朝礼は今でも続いています。人の少ない時は四人ぐらいの時も有りますが、手を振らずやり続けてくれている事に今では感謝しています。言い忘れましたが一人だけ途中で脱走して解雇になった者も居ましたが、他の社員が何度かそいつの家にいき説得をしたらしく有る日いきなり俺の目の前で土下座し頭を擦りつけるように、社長もう一度だけチャンスももらえませんかといきなり言われこちらビックリ仰天でしたが、一度考えておく明日の夕方もう一度来いと言い帰らせました。その日に社員三人ぐらいから社長もう一度行かせてやってくださいませかと、お願いされ、その時初めて養成学校で学んだ連帯感・強調・思いやりの心、と思い再度行かせば全員が卒業しました。それから二ヵ月後セールスが来社して、その後いかがですかとの問いに、洗脳されるのはわずか二ヶ月でだんだん声も小さいしなかなか持続は難しいよとの話のなかで、それは社長の気持ちの中に入られる体制そのものが無いからなんです、一度特設社長コースと言って三日間のミニ短縮コースに是非参加してくださいとの話になり、7月13日から15日まで参加しました。富士宮の駅前まで歌を歌うことが無いだけでかなりハードな訓練でしたし、三日目には声もかすれ、その場に居るとヨシャやるぞーと闘志もわいて来るし、知らずに洗脳状況に成りましたし、その頃、学校近くが上九一色村でオオム心理教が騒がれている時期とも重なり、洗脳とはこういう事かを感じました。良いか、悪いか、いまだに良くわかりませんが、私の経験からすれば各社それぞれ社員教育に何らかの方法で取り組んで見ると思いますが、人を育てる事は難しいものですね。

9月度会場設営	09年8月31日No1586	例会場：中津川商工会議所3階 例会日：月曜日 12:30～13:30 事務局：中津川商工会議所3階 TEL：0573-66-7301 FAX：0573-65-6960 携帯 090-1478-8304 E-mail：info@2630ncrotary.org URL-http://www.2630ncrotary.org
国際奉仕・会員増強・SAA	No7	
環境保全 (次回は3月度)	発行責任者 会長 板頭鈿三	
10月度会場設営	副会長 梅田英樹	
職業奉仕・社会奉仕 (次回は4月度)	幹事 村上幸博 会報正 纈纈 均 会報副 小栗正義	

幹事報告

【8月度 会員増強及び拡大月間】

2009～10年度 RI第2630地区ガバナー

岩本 忠 (いわもとあつし) 氏 公式訪問

8月20日 三クラブ合同例会に地区ガバナーをお招きし例会を開催いたしました。

ホストクラブである中津川RC原会長、恵那RC市川会長、中津川センターRC板頭会長、それぞれ会長の時間後、岩本地区ガバナーが熱く思いを語った。国際ローターで問題点、地区での問題点、今後の各クラブへの取組み依頼等々、短い時間では有りましたが説得力のある内容で終了しました。

8月20日午後3時30分～駅前賑わいプラザにて

35周年記念事業の一貫として、板頭会長の思いを受け鈴木実行委員長以下実行委員会のもと、中津川市に電動アシスト付三輪自転車を寄贈しましたこの事業は中津川センターRCと姉妹提携を結ぶ台湾 新莊RCとの共同事業として実施。観光都市中津川をアピールする中津川市に少しでも貢献し、観光客や市民の皆さんに多くの利用を期待するものです。



大山中津川市長へ板頭会長より目録を贈呈

大山市長、市役所関係者他
中津川センターRC会員

板頭会長、大山市長、織田バスト会長



板頭会長初乗り体験

メンバー紹介

氏名 鈴木 捷也 (すずきかつや) 入会年月日 S58.1 年齢66才
職業分類 住宅機材 在籍年数26年 社店名 (株)エヌ・エス・ピー 職位 代表取締役会長

職業紹介と所感

- 1.住宅基礎：鋼製型枠 NSPパネル 製造・販売
- 2.開削工事：土留機材 製造・レンタル・販売
- 3.会社は社員のためにある



メンバー紹介

氏名 板頭 鈔三 (いたずしやうぞう) 入会年月日 S60.3 年齢62才
職業分類 電気工事 在籍年数24年 社店名 ミリオン電気(株) 職位 代表取締役

職業紹介と所感

中津川市手賀野の地で、電気工事に関すること全てと水道工事、管工事プラント関係、機械器具設置工事等を総合的に請け負っております。
詳しくはホームページをご覧ください。

ローターに思うこと

ロータリアンとして地域社会から認知される人となり、職業奉仕を継続していきたいと思っています。

創立35周年を迎える中津川センターロータークラブの一員として、地域社会に貢献し続けられる会社創りに努力しています。

連続皆出席表彰

勝野正彦君・・・19年
伊藤博行君・・・19年
瀧 均君・・・2年

中津川RC例会変更のお知らせ

- ・9月3日(木)秋の味覚例会の為、
「伊良湖ガーデンホテル」にて 17時点鐘
- ・9月17日(木)中津川センターRCとの夜間合同例会の為、
「勝宗」にて18時点鐘
- ・9月24日(木) 特別休会